



令和4年11月16日

九州地方整備局 港湾空港部

北九州市 港湾空港局

九州におけるLNGバンカリング※拠点整備方策検討会（第3回）の開催

※LNGバンカリング：船舶燃料としてLNG（液化天然ガス）の供給を行うこと

令和4年11月18日に、九州地方整備局と北九州市が共同で、「九州におけるLNGバンカリング拠点整備方策検討会（第3回）」を開催します。

船舶の国際的な環境規制により、環境負荷の小さいLNG燃料船やLNGバンカー船（燃料供給船）の導入が世界的に増加している中、国土交通省港湾局では、我が国港湾の国際競争力を強化するため、LNGバンカリング拠点の形成に必要となる施設整備への支援を行ってきました。

九州においては、北九州港で温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けて、昨年度、企業、国、市からなる北九州港CNP検討会を立ち上げ、「北九州港CNP形成計画（素案）」を策定しておりますが、その中の温室効果ガス削減の具体的な取り組みの1つとして、北九州港を活用したLNGバンカリング拠点の形成が挙げられています。

こうした取り組みを加速するため、九州地方整備局と北九州市が共同で、令和4年3月に「九州におけるLNGバンカリング拠点整備方策検討会」を開催し、検討会の進め方や行政及び民間企業の取組状況の報告、意見交換を行いました。同年8月の第2回検討会においては、九州におけるLNGバンカリング拠点の課題と対応案の検討等を行い、今回の第3回検討会においては、九州におけるLNGバンカリング拠点形成方策を検討することにしており、検討会のご意見を踏まえてとりまとめたLNGバンカリング拠点形成方策を後日公表する予定です。

【第3回検討会】

○日時：令和4年11月18日（金）13:30～15:00

○場所：AIM（アジア太平洋インポートマート）3階・展示場F（北九州市小倉北区浅野3丁目8-1）

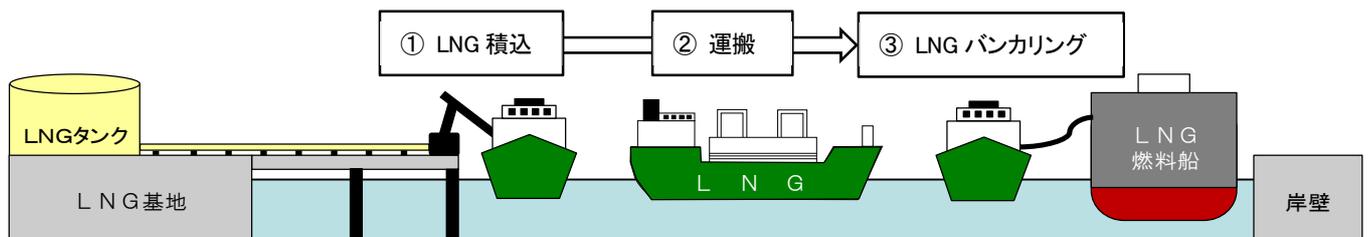
○次第：九州におけるLNGバンカリング拠点形成方策の検討等（別紙1のとおり）

○構成員名簿：別紙2のとおり

○その他：会議は非公開としますが、報道関係者のみ冒頭の挨拶まで傍聴及び撮影が可能です。また、検討会終了後、ご希望の報道関係者にはブリーフィングを予定しております。

○取材申込：検討会の取材を希望される方は、11月17日（木）までに、下記問い合わせ先までご連絡頂きますようお願いいたします。当日は、現地担当者の指示に従ってください。

(LNGバンカリングのイメージ) ※Ship to Ship方式の例



【問い合わせ先】

九州地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 桑畑
(直通) 092-418-3358 (FAX) 092-418-3037北九州市 港湾空港局 計画課 井上・足立
(直通) 093-321-5967 (FAX) 093-321-5915

九州における LNG バンカリング拠点整備方策検討会（第3回）

日 時 : 令和4年11月18日（金）13:30～15:00

場 所 : AIM(アジア太平洋インポートマート) 3階・展示場F（北九州市小倉北区浅野3-8-1）

次 第

1. 開 会

2. 議 事

2-1. 第2回検討会の指摘と対応について（報告議題）

2-2. 九州における LNG バンカリング拠点形成方策の検討

2-3. 九州における LNG バンカリング拠点形成方策（記者発表資料案）について

3. 閉 会

九州における LNG バンカリング拠点整備方策検討会

構成員

(有識者委員)

大分大学経済学部社会イノベーション学科 准教授

(株)日経 BP 日経エネルギーNext 編集長

○京都大学経営管理大学院 特命教授

(行政関係者)

第七管区海上保安本部交通部

九州運輸局海事振興部

九州地方整備局港湾空港部

北九州市港湾空港局港営部

北九州市港湾空港局港湾整備部

(オブザーバー)

KEYS Bunkering West Japan 株式会社

○:座長